



★昨年10月設置された東京都防災会議地震部会では、「今後の防災対策の基礎とするため、最新の知見等を踏まえた被害想定を新たに行う」ことを目的に、「中央防災会議の想定も踏まえ、M7～9クラスの地震を複数設定する」「長周期地震動や複合災害など定量化が困難な項目も可能な限り定性的に評価する」ことを柱に、首都直下地震等による東京の新たな被害想定の設定作業を進めてきました。東京都は近くこれを発表します。

★発表後、東京都や区市町村は地域防災計画を改定を進めることになり、より良い、都民のいのちとくらしを守ることが防災計画へと改善させる機会が訪れます。被害想定の特徴をしっかりと学び、今後の活動に活かす必要があります。

★そこでこのたび、地震部会長を務められている平田直東京大学名誉教授をお招きして標題の講演会を開催いたします。ふるってご視聴ください。

## <オンライン講演会>

東京都 新たな首都直下地震等被害想定を発表へ

## 「被害想定の特徴と今後の課題を学ぶ」

講師・平田 直さん

(東京都防災会議 地震部会長・東京大学名誉教授)

2022年5月18日 (水)

18:30～20:30

オンラインによる講演 (東京地評会議室より配信)

<<ZOOMウェビナー>>

ウェビナーID: 882 6979 1503

パスコード: 0518

[HTTPS://US02WEB.ZOOM.US/S/88269791503?PWD=BWDLTGRLKVMFJAJVKTWCXSJBJQ3FQQT09](https://us02web.zoom.us/j/88269791503?pwd=BWDLTGRLKVMFJAJVKTWCXSJBJQ3FQQT09)

<主催> 東京災対連・東京地評・革新都政の会

<お問合せ> 東京災対連・東京地評 03-5395-3171

革新都政の会 03-5978-4031